

「災害に強い森づくり」事業（第2期）実績 概要

作成：農政環境部環境創造局豊かな森づくり課

事業名		事業概要	実績	
緊急防災林整備	斜面対策	山地災害危険地区の危険渓流域内斜面の間伐の遅れたスギ・ヒノキ人工林を対象に、間伐木を利用した土留工を設置し、表土の流出防止を図っている。	(第1期) 【計画 11,700ha 実績 12,130ha】 (第2期) 【計画 5,600ha H25 末実績 (見込) 3,719ha】	
	溪流対策	人工林が大半を占める山地災害危険地区の危険溪流において、流木・土石流被害を軽減するため、災害緩衝林の整備（危険木除去・強度間伐等、簡易流木止施設）を実施	(第1期) 【計画 155箇所 実績 155箇所】 (第2期) 【計画 150箇所 H25 末実績 (見込) 62箇所】	 流木と土石の捕捉状況(姫路市安富町)
里山防災林整備		倒木や崩壊の危険性が高い集落裏山の森林を対象に、山地災害防止機能向上のための森林整備と簡易防災施設を設置	(第1期) 【計画 2,000ha 実績 2,217ha】 (第2期) 【計画 1,671ha H25 末実績 (見込) 1,174ha】	
針葉樹林と広葉樹林の混交林整備		手入れ不足の高齢人工林の部分伐採跡地に、広葉樹を植栽し、水土保持能力等の公益的機能向上のための森林整備を実施	(第1期) 【計画 1,000ha 実績 994ha】 (第2期) 【計画 1,000ha H25 末実績 (見込) 506ha】	
野生動物育成林整備		野生動物による農作物被害が深刻な地域において、人家等に隣接した森林の裾野に人と野生動物の棲み分けゾーン(バッファゾーン)の整備や、野生動物の生息地となる森林やシカ食害等により公益的機能が低下した森林の整備を実施	(第1期) 【計画 1,000ha 実績 1,092ha】 (第2期) 【計画 1,800ha H25 末実績 (見込) 1,148ha】	 緩衝帯(バッファゾーン)
住民参画型森林整備 [2期新規]		集落裏山の防災林整備やバッファゾーン整備について、住民や森林ボランティア団体等による自発的な活動に対し、資材・機材の購入等の支援を行う。	(第2期) 【計画 120ha H25 末実績 (見込) 72ha】	